

**遊休施設を再創造した地域共創の新拠点
(株)CRI 伊万里事業所『IMARI BASE』が開所**

黒川町で、株式会社CRI（クリエイティブリソースインスティテュート）の伊万里事業所『IMARI BASE』の開所式が行われました。同社は、令和7年4月に市と進出協定を締結しており、この施設は、旧林業研修センターを再活用し整備されたものです。式では、関係者によるあいさつの後、事業説明や施設内覧が行われ、参加者は、事業内容や施設の概要などについて説明を受けていました。



関係者によるテープカットで、伊万里事業所『IMARI BASE』の開所を祝いました

**農業と畜産振興への多大な貢献
松尾勝馬さんが3度目の紺綬褒章を受賞**

市役所で、肉用牛の牧場などを経営する松尾勝馬さんへの紺綬褒章伝達式が行われました。松尾さんは、市の農業と畜産の振興のために、寄付を行った功績により、国から紺綬褒章が授与されました。寄付は、平成30年から続けていて、これまで8回寄付しています。なお、寄付金は、令和7年5月26日に受納されたもので、金額は1,000万円です。松尾さんは「目標を持ってこれからも励んでいきたい」と話していました。



令和元年度・4年度に続き、3回目の紺綬褒章受章となった松尾さん（左）

**佐賀県内で初開催『西九州チェス選手権 2026』
白と黒の盤上で頭脳の真剣勝負を展開**

大坪コミュニティセンターで『西九州チェス選手権 2026』が開催されました。同大会は、全日本チェス選手権の地区予選であり、九州内で唯一の公認クラブである伊万里チェスクラブが主催したもので、佐賀県をはじめ九州各県や、関東地方などから12人が参加しました。4局の対戦の結果、優勝した小学4年生の古瀬瑞季さん（東京都）と吉田晃大さん（宮崎県）がシード権を獲得し、5月に行われる全国大会に出場します。



初戦から学生同士が盤上で熱戦を展開。この対局を制した古瀬さん（右）は、3勝1分けの成績で優勝しました

**新たな子どもの屋内遊び場創設へ
名村造船所が企業版ふるさと納税で寄付**

市役所で、株式会社名村造船所が企業版ふるさと納税制度を活用した寄付を行いました。寄付金は、市が令和11年度の供用開始を目指して整備を進めている市街地複合施設のうち、子どもの屋内遊び場の整備に活用されます。名村建介代表取締役社長が、深浦弘信市長に目録を贈呈したあとに、深浦市長が、名村代表取締役社長に感謝状を手渡しました。



名村代表取締役社長（左）は「子どもをしっかり育てることが出来る環境の整備に生かしてほしい」と話していました